

教育すくしい

鯉のぼり
子どもの成長
みて泳ぐ

※鯉のぼり掲揚式は2ページに掲載しています。



「CONTENTS」

★できごと紹介	2
★特集	3～4
★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報	5～6
★教育行政・学校情報	7～8
★定例会レポート／シリーズ「輝」など	9
★お知らせ掲載板	10
★対談・編集担当「S」の小部屋	



4/7~4/9

入学おめでとう！ 町内の学校で入学式

今年度、町内の学校へ入学した新入生は、小学校117人、中学校120人、雫石高校28人です。各校の児童生徒は、これから始まる新しい日々への期待を胸に学校生活をスタートさせました。



七ツ森小学校



御明神小学校



雫石中学校



雫石小学校



西山小学校



御所小学校



雫石高校

4/27 鯉のぼりを泳がせよう 掲揚式

第27回雫石川に鯉のぼりを泳がせよう掲揚式が開催され、七ツ森小学校の1、2年生17人が参加しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となりましたが、今年度は天候にも恵まれ、約100匹の鯉のぼりが児童の手によって雫石川上空に掲揚されました。



鯉のぼりを運ぶお手伝い



令和3年度 雫石町教育施政方針に基づく 主要施策のご紹介

令和3年度は「雫石町教育振興基本計画」の策定から2年目を迎えます。学校教育課・生涯学習スポーツ課が一体となり、『ふるさと雫石への誇りと愛着を育てる教育』の実現に向け、本町教育の振興に取り組んでいきます。

「確かな学力」の「知」、「豊かな心」の「徳」、「健やかな体」の「体」、「公共心」や「社会参画意識」の「公」、これら「知・徳・体・公」の調和がとれた「生きる力」を育み、将来を担う子どもたちが自ら夢や希望を持って自己実現できるように、以下の施策を展開していきます。（令和3年度教育長施政方針演述の内容は町ホームページに掲載しています。）

安全安心な学校づくりを基軸に 据えた学校教育の充実

①確かな学力を育む環境づくり

- ・ICTを活用した教育の実現
（児童生徒1人一台タブレット型パソコンの配備）
- ・公営塾「子育て寺子屋事業」の実施
（雫石小・御明神小）

②豊かな心を育む環境づくり

- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる相談体制の充実
- ・いじめの起こりにくい環境づくりの実現
- ・学校不適應の未然防止と早期解決

③健やかな体を育む環境づくり

- ・児童生徒の肥満防止への取組
- ・地元農畜産物を活用した地産地消による給食の提供と給食費の2分の1補助の継続

④「雫石らしさ」を生み出すための地域に信頼される学校づくり

- ・各小中学校におけるコミュニティ・スクール導入とその取組
- ・「雫石いいところみつけプロジェクト」の推進
（郷土のよさや特色を学習するためのリーフレットの作成と活用）

⑤児童生徒が安全安心な学校生活を送ることができる学校環境の整備

- ・西山小学校トイレ増築工事の実施
- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底
- ・登下校時における通学路の安全確保の実施
（交通部会・防犯部会）
- ・雫石高等学校の教育振興の実施（「雫石高校将来ビジョン」に基づく中高連携による学習機会の設定）

社会教育の推進

- ①コミュニティ・スクールと一体となった地域学校協働活動の展開
- ②図書館活動の充実

生涯スポーツの振興

- ①スポーツツーリズムの推進
 - ・「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」聖火リレーの実施
 - ・各種競技スポーツ合宿、大会誘致活動の積極的な実施
 - ・「（仮称）鶯宿温泉スポーツエリア魅力化計画」の策定
- ②スポーツやレクリエーション活動の推進
 - ・「生涯健幸プロジェクト」の継続実施

文化芸術の振興と文化財の 保護・保存及び活用

- ①文化芸術の振興
 - ・総合芸術祭、町民劇場、町民音楽祭、ふるさと民謡舞踊まつりなどの実施
 - ・東京藝術大学合宿招聘事業の継続
- ②文化財の保護・保存及び活用
 - ・関係団体との情報交換及び発表の場の設定
 - ・保護、保存及び伝承活動の支援
 - ・歴史民俗資料館の修繕と埋蔵文化財の保存、収蔵

【問い合わせ先】 学校教育課（692-6412）



特集 2

県立雫石高校将来ビジョンの見直し

平成29年度に策定した「県立雫石高校将来ビジョン」について、検討委員会を立ち上げ、昨年度3回にわたり協議を重ね、今後重点的に取り組んでいく内容を明確にするなど、具体的な見直しを行いました。

この検討委員会には、雫石高校の生徒会からも3人の生徒が参加し、高校生の目線で感じることやアイデアなどについてたくさんの意見が出されました。

検討する中では、これまで3年間で特に取組がなされていなかった項目を洗い出し、今後取り組むべき課題を確認しました。

取り組むべき内容

- ① 雫石高校のPRを工夫しよう。
- ② 少人数高校のいいところを訴えよう。
- ③ 雫中生ともっと一緒に交流しよう。
- ④ 雫石高校のイメージを上げよう。
- ⑤ 地域の人たちと一緒に盛り上げよう。
- ⑥ 進学できる安心感を高めよう。

新たな 取組

『雫中生と雫高生の
交流促進』

見直した将来ビジョンの新たな取組「雫中生と雫高生の交流促進」については、令和3年度より具体的に推進していきます。詳細については、次号でお知らせする予定です。

【問い合わせ先】学校教育課 (692-6412)

新しい教育相談員 澤田 祐子さんよりご挨拶

4月から教育相談員として勤務しております。3月末に定年退職をし、気持ちも新たに、つい2か月程前にスキー教室で子どもたちと訪れたスキー場を望みながら通勤しています。

主な仕事は、適応指導教室「どんぐり広場」の担当として、子どもたちの学習や生活支援をすることです。子どもたちの興味・関心に合わせた学習活動や体験活動などを通して、「やってみよう。取り組んでみよう。」という気持ちを高めていきたいと思います。

保護者の方の子育ての悩みや学校になじめずにいるお子さんを抱えて心配していることなどについても、お話を伺いながら一緒に考え、お子さんのよりよい学校生活へのかかわり方や支援の仕方を考えていきます。子育てで気になっていることがありましたら、遠慮なくご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



澤田 祐子さん

【相談・問い合わせ先】学校教育課 (692-6412)



読書の壺 今月のこの一冊

『パパのトリセツ2.0』

おおたとしまさ//著 モチコ//イラスト
(ディスカヴァー・トゥエンティワン)

「夫婦で協力して子育てしたいのに…」そんな思いを抱えているママに向けた一冊。なんとパパをロボットに例えて「(やる気) スイッチの入れ方」「機種タイプ(得手・不得手)」を解説していきます。親が子どもと過ごす日曜日は、人生のたった1% だそうです！今しかできない育児をママとパパで楽しむための新しい視点や、あなたのお家のパパは何タイプ？など、気になった方はぜひ本書をご覧ください。



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】

9:00~17:00(水・金曜日は18:00まで)

【5・6月の図書館休館日】

●毎週月曜日

聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象

たんぼおはなし会
テーマ「みどり」

日 5月20日(木) 10:30~11:00 場 中央公民館
絵本の読み聞かせ、紙芝居など。お楽しみに♪

幼児・小学生対象

しずくいしおはなし会

日 5月22日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館

日 6月12日(土) 14:00~14:30 場 町立図書館

日 6月26日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館

絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに！

乳幼児対象

町健康センターつどいの広場「たんぼおはなし会」

日 5月28日(金) 10:30~11:00 場 保健センター
絵本の読み聞かせなど。あそびにきてね♪

企画展「作って楽しもう！ Let's enjoy！」

家庭菜園やDIYの図書を展示・貸出します。

【期間】 5月30日(日)まで

【場所】 図書館内企画展示コーナー

問い合わせ

図書館(692-5959)

QRコードでHPへアクセス！



町立図書館が『文部科学大臣表彰』を受賞

雫石町立図書館が2021年度「子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)」の文部科学大臣表彰を受賞しました。昭和62年から続く読み聞かせボランティア「たんぼおはなし会」や、平成16年から続く「おはなしの雫」を軸にしたおはなし会の活動、小中学校の図書委員を対象とした読み聞かせの指導、親子のコミュニケーションや読書の大切さを啓蒙する、「ブックスタート」事業などが評価されたことによります。



たんぼおはなし会の活動



おはなしの雫の活動



シリーズ紹介「受け継がれる雫石の民俗芸能」-第13回-

雫石町は、民俗芸能の宝庫と言われ、数多くの民俗芸能が町民の心の拠りどころとして大切に受け継がれてきました。このコーナーでは、現在も伝承されている演目の数々をご紹介します。



演目の様子

さんさ踊り/さんさ太鼓

昔々、盛岡は北山に鬼が現れ、農民はとても困っていました。農民は三ツ石大権現に悪鬼退散を祈願し続けたところ、ついに鬼は三ツ石大権現の神通力によってとらえられ、鬼は三ツ石に手形を押し、去って行きました。喜びのあまり農民は「さんさ、さんさ」の掛け声で踊り回ったのが、始まりと言われています。雫石のさんさ踊りは、古い形が残っているとされています。

おうちで軽運動～首のコリをほぐす～

タオルを使って簡単にできる運動をご紹介します。立っていても、座っていてもできるので家族みんなでチャレンジしてみましょう！

用意するもの

タオル (70～80cm くらいのもの)

やり方

- ①写真 A のように、足を肩幅に開き、タオルを左耳のすぐ上を通るように回して、右手でタオルの両端を握ります。タオルを握っている方の肘は90度になるようにします。(椅子の方は、少し足を開いて同じ姿勢になってください)
- ②写真 B のように、息を吐きながら、1・2・3のリズムで少しずつタオルを右に引き、左側の首筋を伸ばします。気持ちいいところで止めて、ゆっくり3回深呼吸をします。
- ③息を吐きながら①の姿勢に戻り、3回深呼吸をしましょう。
- ④反対側も同じように行います。休みを入れながら、自分の適量回数で②～③をくり返してください。

ポイント

- ・②の動作では、タオルを力強く引きすぎないでください。
- ・痛みや違和感を感じた時は、すぐに運動を中止してください。



写真 A



写真 B

案内 町内で行われる各種スポーツ大会など

	日 程	大会名	場 所
5月	23日(日)	雫石中学校招待サッカー大会	町営陸上競技場
	28日(金)～29日(土)	第73回岩手県高等学校総合体育大会 アーチERYー競技	
	30日(日)	雫石中学校招待サッカー	
6月	5日(土)～ 6日(日)	第73回岩手県民体育大会 軟式野球競技	町営野球場
	5日(土)	第35回雫石町長杯中学校バレーボール大会 (男子の部)	町営体育館
	6日(日)	ショートテニス大会 IN 雫石	町営体育館
	6日(日)	第54回県知事杯アーチェリー競技大会	町営陸上競技場
	16日(水)	東京オリンピック聖火リレー	

※上記日程は、4月末時点のものになります。大会当日までに変更になる場合もありますので、ご了承ください。



～教育委員会定例会レポート（5月）～

——教育委員会議で、以下の内容が話し合われました——

- ・ 雫石町社会教育委員の委嘱の臨時専決処理に関し承認を求めることについて など

次回の教育委員会議は、5月20日（木）10：30～、雫石町役場2階201号会議室で開催します。

令和3年度第1回総合教育会議を開催します

町長と教育委員会が、教育分野の課題や目標の意見交換と政策推進における連携を図ることで、より一層有効な教育行政を行うための「総合教育会議」を開催します。

【日時】5月20日（木）9：30～【場所】雫石町役場2階201号会議室

教育委員会の会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課（692-6412）

3/24～3/26 タブレット操作を学習「ICT 教育研修会」

町教育委員会は、各小中学校を会場に教員対象の雫石町 ICT 教育研修会を開催しました。参加者には、児童生徒が実際に手にするタブレット端末が準備され、その操作と活用方法を学びました。

参加した御所小学校の鈴木克哉教諭は、デジタルドリルを児童と一緒に取り組んだ結果を発表し、児童の発想力豊かな端末の活用と学習の発展の可能性を各校の教員へ伝えました。



タブレット端末の操作を学ぶ先生方

【問い合わせ先】学校教育課（692-6412）

3/21 宮沢賢治作品読書感想文コンクール表彰式

町中央公民館で第27回宮沢賢治作品読書感想文コンクール表彰式（主催：雫石と宮澤賢治を語る会）が行われ、応募があった中から19人が入賞し、表彰されました。

審査委員長を務めた小岩井農場資料館の野沢裕美館長は、「自分ならこう思う、自分ならこうする、という物語に入って考える視点はとても大切。そういった自由な視点で今後も物語を読んで欲しいと思います」と講評しました。※優秀賞以上の入賞者（敬称略、学校・学年は令和2年度のものです）



受賞された皆さん

小学校 中学年の部	最優秀賞	原 陵馬（御明神小3年）
	優秀賞	滝沢 京音（御明神小4年） 米倉 大心（七ツ森小3年）
小学校 高学年の部	最優秀賞	高橋 暖（七ツ森小6年）
	優秀賞	櫻田 稜太郎（西山小6年） 浅利 綾花（御所小6年）
雫石 中学校の部	最優秀賞	福崎 愛華（雫石中1年）
	優秀賞	藤原 理一郎（雫石中1年） 土樋 燕（雫石中1年）



がんばっている子どもたちの様子を伝えたい!

シリーズ「輝」+しずくいしギャラリー

シリーズ「輝」No.189
雫石保育園

みんなで楽しく町内探検!!

園長 藤本 達也

社会福祉法人雫石保育園は、永昌寺に隣接する園舎で0～6歳のお子様をお預かりしております。今年度は18人の新入園児を迎え、91人で新年度の保育をスタートしました。

当園の近くに雫石川園地があり、天気の良い日はお散歩を楽しんでいます。春には満開の桜並木、冬にはエサをついばみ飛び立つ白鳥の群れを見ることができます。駅近くのなかよし公園、役場近くのアルペン公園など緑豊かな公園や園庭ではアリ、テントウムシ、カタツムリ、ダンゴ虫など身近な生き物を目にする機会も多く、子どもたちは「何の虫だろう?」「すごいね!」「こっちにもいるよ!」「この虫知ってる!」などお互いに見せ合ったり、比べたり、会話を楽しみながら、お友だちと一緒に虫探しをしています。

四季折々の自然に触れながら子どもたち同士の会話も弾み、豊かな感性を育んでいます。



さあ、みんなで走ろう!



手をつないでお散歩



みんな来て! なにかいる! だんごむし見つけた!



子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—先生(◆)からのコメント—

作品

「春のむし ～テントウムシ～」



◆4、5月、やっとみんなが好きな戸外遊びができるようになりましたね!

みんなの進級、入園を祝うかのような大きいテントウムシをたくさん見つけて表現してみました。

作品

「雨明けの発見!!」



◆虫が大好きな子どもたち。雨が降った後の外遊びは、湿った葉っぱを静かにめくりじっくりさせないように小さな声で「いたー!」とかたつむりを発見しましたね。

作品

「秋の空はトンボがいっぱい」



◆秋に入ると保育園のお外にはトンボがいっぱい!!子どもたちそれぞれが想像しながら個性あふれるトンボを作りました。秋の外遊びも楽しかったですね。



あなたも尺八を体験してみませんか

今回の町民芸術文化講座は「尺八」体験を行います。男女を問わず楽しめますよ。

人同士の前後・横2mの間隔を開け、間にはビニールの衝立を置いて感染症対策を万全に行います。

日 時 6月6日(日) 13:30～15:30

場 所 雫石公民館

講 師 琴古流 盛岡竹友普通門の会 会長 玉山 竹乗 氏

定 員 10人

申 込 5月31日(月)まで

申込先 雫石町芸術文化協会事務局 高村 正子
(TEL:090-8787-2180)

令和3年度雫石町民登山の開催について

日 時 6月27日(日)

7:50 雫石町役場駐車場アルペン記念公園側集合

8:00 出発

行 先 薬師岳(標高1,644m)

定 員 町内在住者及び町内勤務者(先着20人)

参加料 1人 500円(保険料等)

持ち物 昼食・飲料水・おやつ・雨具・着替えなど

その他 ・町山岳協会がガイドし、安全に誘導します。

・申込後の参加料の返還は、致しかねます。

主 催 雫石町教育委員会、(一財)雫石町体育協会

申 込 5月23日(日)～6月6日(日)

8:30より電話受付開始

申込先 雫石町営体育館 (692-5030)

国立公園で楽しむ親子の自然体験 「登山ガイドとうさぎ平をめざそう」

日 時 6月5日(土) 9:30～14:00

場 所 網張ビジターセンター

定 員 5組(10人)※小学生以上

講 師 日本山岳ガイド協会認定ガイド 三浦 明夫 氏

参加料 大人500円、小中学生300円

申 込 前日までに電話またはメールにて申し込みください

申込先 網張ビジターセンター
(693-3777、amihari@vanilla.ocn.ne.jp)



絵本の読み聞かせ連続講座～絵本の力～

人気講師による、絵本の力や、読み聞かせのすばらしさをたっぷり学べる2回連続の講座です。絵本好きの方、読み聞かせ初心者大歓迎です。

日 時 第1回「講演 絵本の力」6月24日(木)
13:30～15:30

第2回「しかけ絵本を作ろう」7月1日(木)
13:30～15:30

場 所 雫石町中央公民館 視聴覚室

講 師 盛岡大学短期大学部 名誉教授 松里 雪子 先生

参加費 無料

定 員 先着20人程度(2回とも参加できる方)

申込期間 5月18日(火)～6月20日(日)

申 込 町立図書館に電話または直接申込

※感染症拡大防止の観点から、中止や延期の場合があります。

申込先 町立図書館 (692-5959)

令和3年度イケてるおやじ&マダム学園 参加者募集

日 時 ①5月27日(木) オリエンテーション/②6月24日(木) 陶芸体験/③7月15日(木) 歴史学習/④8月19日(木) 映画鑑賞/⑤9月2日(木) 登山・3B体操/⑥10月28日(木) 教育長講話/⑦11月18日(木) 健康講話/⑧12月23日(木) しめ飾り作り/⑨1月30日(日) 音楽鑑賞会/⑩2月22日(火) 朗読鑑賞会

※④⑩は一般参加(有料)の募集も行います。

定 員 町内在住者及び町内勤務者(最大50人)

申 込 5月24日(月)17:00まで

受講料 1人2,000円(実費徴収あり)

その他 新型コロナウイルス感染症対策として参加時のマスク着用は必須とし、発熱などの体調不良の際は参加できません。

申込先 中央公民館 (692-4181)

野菊ホールロビーピアノ開放中

野菊ホールロビーにアップライトピアノを開放しています。(中央公民館開館時間内) 詳しくは、町ホームページをご覧ください。中央公民館までお問い合わせください。

問合せ 中央公民館 (692-4181)

社会教育施設(公民館など)や社会体育施設(体育館など)をご利用の皆さまへ

各施設をご利用の際は、マスク着用や手指消毒、検温などの感染症対策にご協力をお願いします。

感染状況により、開催予定のイベントが中止や延期となることがありますので、ご了承ください。



いわてスーパーキッズ2021のU12に認定

野球スポーツ少年団 雫石ダイナミックス所属

御明神小学校 5年 千葉 悠陽さん

今回は、いわてスーパーキッズ発掘・育成事業の2021 U12（小学校5年生）に認定された千葉悠陽さんにお話を伺いました。



千葉 悠陽さん

小学2年生から野球を始めた悠陽さんは、野球スポーツ少年団「雫石ダイナミックス」で、2番ショートとして活躍しています。野球はもちろん、さまざまなスポーツに触れる機会をもっと作りたいと、いわてスーパーキッズに応募しました。



インタビューを受ける悠陽さん

「短距離が得意！」と話す悠陽さん。昨年度に行われたスーパーキッズの選考会では、「適当にやった」といって、県内から多くの児童が参加する中、種目20mダッシュでは全体1位。取材中もカメラ撮影を避けるように軽快な動きを見せてくれました。



おれはカメラから逃げるぜ！

スーパーキッズプログラムの第1回（体操と栄養学）を終えた悠陽さんは、「体操はやったことあるからうまくできた！次はラグビーをやってみるのが楽しみ」と話します。

好きな食べ物は「お肉。特に唐揚げ」。これからは、スーパーキッズとして、多くの競技に挑戦するだけでなく、栄養や体重などの記録を自己管理していくことになります。アスリートとして活躍していくにはとても大事なことです。



日々の食事などを記録していきます

いわてスーパーキッズでは、世界で活躍するアスリートを育成すること、スポーツを通して世界に通じる人間力を育むことを目的に事業を実施しています。悠陽さんの今後の活躍がとても楽しみです。

あとがき

今月号から裏表紙はしずくちゃん（S）が担当します。教育に関係するいろいろなことを取材していきたいと思います。次号は「しずくちゃん探検隊 歴史民俗資料館を調査する（仮）」です。魅力たくさん資料館を特集しますので楽しみに。

（S）

県立博物館の縄文企画展を見ていたら「きのこ形土製品」と「土器（イノシシ状突起付）」の2つが目飛び込んできました。まじまじと見ると本当にキノコとイノシシです。今と変わらぬ生き物モチーフのデザインに、思わず和みました。

（M）

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2021（令和3）年5月号（5月13日発行）

編集・発行 雫石町教育委員会（担当：生涯学習スポーツ課） 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181（直通） E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から 暮らしと行政 → 広報教育しずくいし をクリック！